

令和5年度愛知県立東海樟風高等学校総合情報科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校 総合情報科 の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校 総合情報科 を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校 総合情報科 の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ア 中学校において部活動等に意欲的に取り組み、地区大会以上の公式大会に正選手として出場した者、又は出場を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
 - イ 中学校の部活動において部長（副部長）を務めた者
 - ウ 奉仕活動で市町村、新聞社等の表彰を受けた者
 - エ 生徒会役員、級長（副級長）、各種委員長を務めるなど、特別活動において顕著な活動実績を有する者
 - オ 新体力テストの総合評価基準A段階を取得している者、又は当該基準を満たす記録を有する者
 - カ 柔道、剣道、弓道などで段位を有する者、又は1級を取得しており、初段の取得を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
 - キ 英語検定（3級以上）、漢字検定（3級以上）、数学検定（実用数学技能検定3級以上）、珠算検定（2級以上）、ワープロ検定（3級以上）、情報技術、簿記などにおいて優れた実績を有する者、又は自身の特技の更なる向上を目指して努力した結果、それと同等の成果が認められる者
 - ク 奉仕活動、地域の青少年活動等に継続的に取り組み、優れた活動実績が認められる者
 - ケ 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に組み、その成果を学校の内外において発表するなど、優れた活動実績が認められる者
 - コ その他運動、文化、芸術等で、優れた能力、適性、実績を有する者
- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校 総合情報科 の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊦ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 勉学への強い関心と意欲があり、学習面で継続的に努力できる者

イ 学習の基礎・基本を身に付けており、探究心が旺盛で、入学後もより高度な学習に地道に取り組む意欲のある者

ウ 学習意欲があり、情報・ビジネス分野への関心が特に高い者

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること。

出席の状況が良好であり、生活態度が他の模範であること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校 総合情報科 の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、集団面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。